



## NEWS RELEASE

2013年1月18日

報道関係各位

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 TSUTAYA カンパニー

# 2012年公開の映画から映画ファンが本当に感動した、面白かった映画を選ぶ 「TSUTAYA映画ファン賞 2012」受賞作決定！ 日本映画部門「テルマエ・ロマエ」／外国映画部門「アベンジャーズ」

TSUTAYAを全国に展開するTSUTAYAカンパニーが2012年11月12日より12月26日まで、映画ファンの皆様から「2012年公開の映画の中で最も『感動した、面白かった』映画作品」の投票を受け付けた「TSUTAYA映画ファン賞 2012」の最終集計結果がまとまりました。

有効投票数 16,458 票の中より、日本映画部門では 698 票を獲得した『テルマエ・ロマエ』、外国映画部門では 582 票を獲得した「アベンジャーズ」がそれぞれ No.1 に選出されました。

性別・年代別の投票内訳を見た場合、日本映画部門で選ばれた『テルマエ・ロマエ』は男性・女性ともに最多得票で1位となり、年代別でも20代～50代で1位となるなど幅広い層からの支持が集まりました。外国映画部門で選ばれた『アベンジャーズ』は2位の『ダークナイト ライジング』とともに男性からの高い支持を受け、年代別でも10代～50代までの年代で得票数1位となりました。なお、外国映画部門で女性からもっとも支持を受けた作品は『最強のふたり』となっています。

両作品の表彰は来月2月7日に神奈川県川崎市のチネチッタ川崎にて行われる予定です。

## 《TSUTAYA映画ファン賞 2012 投票結果 -有効投票数16,458票-》

【日本映画部門】投票結果		
	作品名	得票数
1	テルマエ・ロマエ	698
2	踊る大捜査線 THE FINAL 新たなる希望	473
3	のぼうの城	441
4	るろうに剣心	387
5	BRAVE HEARTS 海猿	302
6	エヴァンゲリオン新劇場版:Q	280
7	黄金を抱いて翔べ	242
8	ALWAYS 三丁目の夕日'64	225
9	悪の教典	217
10	おおかみこどもの雨と雪	205

【外国映画部門】投票結果		
	作品名	得票数
1	アベンジャーズ	582
2	ダークナイト ライジング	457
3	007 スカイフォール	359
4	最強のふたり	336
5	アメイジング・スパイダーマン	269
6	バイオハザードV:リトリビューション	232
7	メン・イン・ブラック3	226
8	シャーロック・ホームズ シャドウ ゲーム	197
9	ドラゴン・タトゥーの女	195
10	スノーホワイト	168

「カルチュア・インフラ」を、つくっていくカンパニー。





## ■男女別 投票結果(参考資料)

男性得票数ベスト5 (日本映画部門)		
	作品名	得票数
1	テルマエ・ロマエ	328
2	踊る大捜査線 THE FINAL 新たなる希望	261
3	のぼうの城	227
4	エヴァンゲリオン新劇場版:Q	200
5	るろうに剣心	151

女性得票数ベスト5(日本映画部門)		
	作品名	得票数
1	テルマエ・ロマエ	370
2	るろうに剣心	236
3	のぼうの城	213
4	踊る大捜査線 THE FINAL 新たなる希望	212
5	黄金を抱いて翔べ	211

男性得票数ベスト5 (外国映画部門)		
	作品名	得票数
1	アベンジャーズ	377
2	ダークナイト ライジング	330
3	007 スカイフォール	213
4	アメイジング・スパイダーマン	175
5	バイオハザードV:リトリビューション	127

女性得票数ベスト5(外国映画部門)		
	作品名	得票数
1	最強のふたり	225
2	アベンジャーズ	205
3	007 スカイフォール	145
4	ダークナイト ライジング	126
5	シャーロック・ホームズ シャドウ ゲーム	115

## 【TSUTAYA 映画ファン賞 2012 概要】

- 正式名称: TSUTAYA 映画ファン賞 2012
- 実施期間: 2012年11月12日(月)正午～2012年12月26日(水) 23時59分まで
- 投票方法:
  - ①パソコン及びスマートフォン、携帯電話より投票サイトにアクセス
  - ②あなたが特に感動した、面白かった、賞賛を贈りたいなどの気に入った作品を、「外国映画」「日本映画」から各最大3作品投票。1作品のみ投票も可能
  - ③投票ボタンをクリック
- 応募資格: 投票サイトへのアクセス環境を持っている方どなたでも
- 投票部門: 「日本映画部門」 / 「外国映画部門」
- 対象作品: 2012年1月1日から12月31日までに国内で14日間以上、有料で劇場公開された映画  
※対象作品の公開日は2011年12月19日から2012年12月18日までとなります。
- 結果発表: 2013年1月下旬
  - ①TSUTAYA online での発表
  - ②毎日新聞など毎日映画コンクール関連媒体での発表
- 賞品: Tポイント1000ポイントを100名様
- 抽選方法: 投票者の中から抽選(オープン懸賞)
- 当選発表: 当選者へのTポイント付与をもって発表といたします。



投票サイト

<http://tsutaya.jp/fan/>

本件に関するお問い合わせ:

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社  
TSUTAYA カンパニー 広報担当  
高橋 祐太 TEL:03-6800-4764

「カルチュア・インフラ」を、つくっていくカンパニー。





【参考資料】

《毎日映画コンクール 概要》

[名 称]	2012 年度 「第 67 回毎日映画コンクール」
[主 催]	毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社
[特別後援]	カルチュア・コンビニエンス・クラブ(TSUTAYA)
[事業内容]	対象作品から選考委員が各賞を決定する 対象作品: 2012 年1月1日から 12 月 31 日に国内で 14 日間以上、有料で劇場公開された映画 (ただしドキュメンタリー部門、アニメーション部門については、同期間内に上映された映画、もしくは完成した作品を含む) 各賞: ▽作品部門=日本映画大賞、同優秀賞、外国映画ベストワン賞 ▽俳優部門=男・女優主演、同助演、スポニチグランプリ新人、田中絹代賞 ▽監督賞 ▽脚本賞 ▽スタッフ部門=撮影、美術、音楽、録音 ▽ドキュメンタリー映画賞 ▽アニメーション映画賞、大藤信郎賞 ▽TSUTAYA 映画ファン賞(日本映画、外国映画部門) ▽特別賞
[各賞発表]	2013 年 1 月下旬に毎日新聞、スポーツニッポン新聞紙上で発表
[表彰式]	2013 年 2 月 7 日(木) チネチッタ (川崎市川崎区) ※全席招待制(関係者招待)
[ホームページ]	<a href="http://mainichi.jp/filmawards/">http://mainichi.jp/filmawards/</a>

以上